

# 高浜地区振興会 広報

## はと 九鳥の峯

No.24  
2012  
7.1

平成24年7月1日



松下の浜田さん家の鯉のぼり

## 鯉のぼり

### 主な内容

振興会総会	2P
高浜小学校事業	2P
古希同窓会	3P
陶器市と青空市	3P
東京高浜会	3P
球技大会	3P
春季例大祭	4P
一斉清掃	4P
高浜ぶどう	4P

端午の節句の日、爽やかな五月の風に吹かれて、鯉のぼりがとても元気に泳いでいました。

江戸期には、7歳以下の男児がいる家では、武家は家の中に兜を飾り、庭には絵幟や吹き流しを立て、町家(庶民)は家の中に武者人形を、戸外には鯉のぼりを飾ってお祝いをしたと言います。

昨今は少子化のため、めっきりその数も減ってしまいましたが、にぎやかな鯉のぼりの泳ぐ姿を眺めていると、こっちまで元気が溢れています……。

来年は、ひとつでも多くの鯉のぼりが泳いでくれたらと思いました。

# 振興会総会

4月16日、高浜公民館において高浜地区振興会運営委員会総会を開催しました。平成23年度の事業経過報告並びに決算報告、平成24年度の事業計画（案）並びに収支予算（案）の審議のほか、役員改選（案）を提案し原案どおり承認されました。これにより新規体制にて会務が運営されます。平成23年度まで実施された熊本県の「夢あるまちづくり」事業を、地域づくり部会が引き継ぎ、事業を推進していきます。新規役員については、次のとおりです。

会長 大里 集  
（公民館長兼務）  
副会長 本多 桑末夫  
監事 上田 芳穂  
須上 正時  
〃 黒田 勝義



地区振興会は地域の活性化と「住民主体のまちづくり」を進め「自立した住民自治体制」による明るい地域づくり



会長挨拶  
会長 大里 集



が目的です。

高浜には十三仏や白鶴浜など、素晴らしい自然と先人達が作り上げた文化と産業があります。これを基本に「夢あるまちづくり事業」に取り組み「ガイド班・青空市班・ぶどう班」という3つのプロジェクトがきました。このプロジェクトを軸に地域づくりを進めたいと思っております。

昨年は地震や津波など天災に見舞われました。有事に備えた「自主防災訓練」を重ねていくことも必要です。

諫訪地区や白木地区などでは、地域の環境を守ろうと下刈りや花作り除草作業など、積極的にボランティア活動に取り組んでいただいているまます。このようなボランティアの輪が広がっていくことを願っています。

反面、振興会は「何もしとらんもね」や「何ばしよつとかな」といったご意見を耳にします。振興会の活動目的や事業活動を地域の方にご理解いただきために「井戸端会議」の復活を予定しています。今年度は高浜小学校の閉校記念行事も行われます。振興会としても協力してまいります。

役員一同、精一杯頑張つてまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

# 高浜小学校 閉校事業

高浜小学校長 西島 英孝  
閉校事業にご協力を

高浜小学校長 西島 英孝

委員会を終えました。記念誌部会や記念碑部会、式典部会、募金部会の四つの部会に分かれて作業を進めていますが、どの部会からも具体的な提案がなされ、閉校式に向けて確実な一步を歩み出したと嬉しく思っています。

今後は、七月十日に第四回運営委員会、八月三日に閉校事業第二回実行委員会を開催し、それぞれの部会の活動も本格的に実働に入つて行きます。地域住民の皆様、閉校事業にご協力を頂きますようよろしくお願いいたします。



一学期も残り少なくなつてきましたが、保護者や地域の皆様には普段から高浜小学校のいろいろな教育活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝しています。さて、皆様方もご存じの通り、高浜小学校も本年度末を持つて、百三十八年という長い歴史に幕を閉じることになりました。そして、来年度は五つの小学校が統合し、天草小学校としてスタートします。校地・校舎は変わりませんが、高浜小学校という名称が無くなり、慣れ親しんだ校歌が無くなり、学校行事や育友会の行事なども変わるなど、歴史が大きく変わることになります。高浜小学校の最後の校長として職責の重さを痛感するとともに、統合・閉校の準備をしつかりして行きたいと考えています。

さて、六月十一日に、三回目の閉校事業運営

# 古希同窓会

水島 寿章

4月18日、昭和33年度高浜中学校卒業生 古希同窓会が、下田温泉で開かれました。

女厄、男厄、還暦と、人生の節目に地元高浜で開いて来ましたが、今回は、天草では最後の同窓会ということで32名が集まりました。久し振りに会う人、中には50年振りに合う人もいて、昔を懐かしみ 思い出話に花を咲かせました。

宴会では、自慢の唄、踊り、詩吟ありで楽しく和やかな一夜を過ごしました。

天草西海岸春の陶器市がゴールデンウイーク期間中に開催されました。

今回は、9日間という長期の開催。振興会は昨年同様、餅つき・ガネアゲを実施しました。初日は天候に恵まれたものの、3日目は天候不順により中止となりました。青空市は期間中の休日に開催しました。

昨年から始めたガイド事業は今回、ガイド班「高浜見てみゅう会」により実施され、1件の案内につき40分ほど時間をかけてじっくり案内を行いました。県外からの来客者も熱心に耳を傾けていました。



**風薫る  
春の陶器市**



6月17日(日)第43回東京高浜会総会が東京都新宿区において開催されました。出席者は来賓を含め88名。高浜会の歴史は60年にもなるとのこと。昨年は東日本大震災により中止となり、今回二年ぶりの開催となりました。

会場に集まつた高浜出身の参加者は、同級生らとの再開に会話も弾み、あつという間の3時間。名残惜しさを感じながら、来年の再開を祈念し幕を閉じました。



**遠くのふるさと  
東京高浜会**

振興会への寄付贈呈



同級生との1コマ

温かい善意のご寄付  
ありがとうございます

寄付金は高浜地区振興会の活動に有効に活用させていただきます。

**快気祝い**  
大里 孝美様（宮の前）

**香典返し**  
上田 祐二様  
(故・トメ子様) 白木  
松本カオル様  
(故・俊雄様) 大庵  
岩下 和子様 元向  
川原 (故・元留様) 謙訪  
(故・惣明様) 謙訪

## 高浜地区

(平成24年5月31日現在)

人口 1,379人

男 631人

女 748人

世帯数 672戸

高齢化率(65才以上)

594人 (43.07%)

## 一般寄付

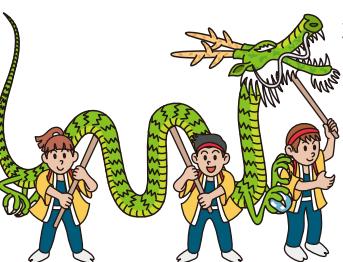
広報郵送料  
山田 良次様  
内野 美子様  
宮口 邦子様  
池田 ユキミ様



ナイスショット!!



◎大会結果	ミニバレー
グラウンドゴルフ	優勝 元内峰C
準優勝 上河内秋葉会B	3位 上河内秋葉会A
優勝 元内峰A	準優勝 松下謙訪A
3位 松下謙訪A	



4月1日、春季例大祭が行われました。天候にも恵まれ、桜の花が満開で、まさに春を告げる祭りでした。今年は飛び入りと言うか、喜寿を迎えた方々が蛇踊りを披露され、道中賑やかな春祭りとなりました。



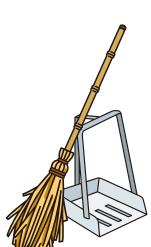
## 高浜地区球技大会

## 春季例大祭

## 一斉清掃

## 高浜ぶどう

「新たな取組み」



6月10日(日)高浜地区一円において一斉清掃が実施されました。毎年実施されているこの活動。昨年は雨により2回延期されるなど、天候に左右されました。地域の環境をより良くするため道路や河川の除草、なかには支障木の伐採などが行われました。はじめは曇っていた天気も次第に晴れ渡り、暑い中での作業。また、一斉清掃が完了したあとも、登録団体による市道清掃ボランティアが実施されました。



毎回「高浜ぶどう」のご紹介をしていますが、今回はその新たな取組みについてご紹介します。それは「種無しうど」の試作です。高浜ぶどうは中国から持ち込まれたとされていますが、「甲州系のぶどう」ともいわれています。今回の取組みでどれだけの成果が上がるか期待しています。また、巨峰などと比べ実が小さいのも高浜ぶどうの特徴ですが、実を大きくすることも同時に試しています。